

## VI 令和3年度の平常の変動幅

### 1 空間放射線

#### 1-1 線量率

測定地点名	平常の変動幅 (nGy/h)			
	10 分間平均値		1 時間平均値	
御前崎市 白砂	36	～	81	36 ～ 80
中町	50	～	88	50 ～ 87
桜ヶ池公民館 <sup>1)</sup>	43	～	88	44 ～ 86
上ノ原	43	～	87	43 ～ 84
佐倉三区 <sup>2)</sup>	36	～	79	37 ～ 78
平場	36	～	76	36 ～ 73
白羽小学校	38	～	84	39 ～ 78
牧之原市 地頭方小学校 <sup>3)</sup>	39	～	77	40 ～ 74
御前崎市 旧監視センター	38	～	77	39 ～ 76
草笛 <sup>4)</sup>	38	～	77	38 ～ 76
新神子	32	～	76	32 ～ 73
浜岡北小学校	39	～	92	40 ～ 87
掛川市 大東支所	38	～	81	38 ～ 80
菊川市 水道事務所	44	～	84	44 ～ 83

注1) 検出器の不具合と考えられる令和2年9月1日0時10分～10月5日11時40分の値を除外した。

注2) 測定装置の不具合が生じたため平成29年12月6日7時ごろ、平成30年4月9日11時～15時ごろ及び令和元年11月19日16時30分ごろの値を除外した。

注3) 測定装置の不具合が生じたため平成30年5月24日5時～9時ごろの値を除外した。

注4) X線照射が行われた平成28年5月6日～11日(8日は除く)、8月24日～25日、令和2年7月14日9時30分～10時30分及び8月7日14時10分～14時20分の値を除外した。また、令和元年6月に行った測定装置の修繕(検出器の取替え)により、測定値に有意な変化が生じたため、検出器の交換後から一定の割合((最大又は最小)×(2.5/42.6))を引いた値とした。(調査結果書第182号)

1-2 積算線量

測定地点名		平常の変動幅 (mGy/90日)	
御前崎市	芹沢	0.14	～ 0.15
	西山	0.14	～ 0.15
	上比木	0.15	～ 0.16
	合戸東前	0.14	～ 0.15
	門屋石田	0.14	～ 0.15
	中尾	0.17	～ 0.17
牧之原市	朝比奈原公民館	0.14	～ 0.15
	旧地頭方中学校	0.15	～ 0.15
	菅山保育園	0.13	～ 0.15
掛川市	鬼女新田公民館	0.14	～ 0.15
	千浜小学校	0.15	～ 0.16
菊川市	東小学校	0.14	～ 0.15

2 環境試料中の放射能

2-1 大気中浮遊塵の全 $\alpha$ 放射能・全 $\beta$ 放射能

測定地点名	平常の変動幅			
	集塵中の全 $\alpha$ ・全 $\beta$ 放射能比	集塵中の全 $\beta$ 放射能(Bq/m <sup>3</sup> )	集塵終了6時間後の全 $\beta$ 放射能(Bq/m <sup>3</sup> )	
御前崎市	白砂	～4.4	* <sup>1)</sup> ～12	*～0.38
	中町	～9.8	*～12	*～0.25
	平場	～4.6	*～11	*～0.22
	白羽小学校	～5.4	*～11	*～0.25
牧之原市	地頭方小学校	～4.1	*～11	*～0.29

注1) 「\*」は、「検出限界未満」を示す。

2-2 核種分析

①  $\gamma$ 線放出核種（陸上試料）（上段「平常の変動幅」、下段「震災後の変動幅」<sup>1)</sup>）

分類	試料名	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	単位
大気	大気中 浮遊塵	* <sup>2)</sup>	/	*	*	mBq/m <sup>3</sup>
		*		* ~ 7.78	* ~ 8.21	
陸水	上水 <sup>3)4)</sup>	*	—	*	*	mBq/L
		*	*	*	*	
土壌	土壌 <sup>5)</sup>	*	/	*	1.7 ~ 8.9	Bq/kg 乾土
		*		* ~ 21.6	1.3 ~ 28.4	
農畜産物	玄米 <sup>6)</sup>	*	/	*	*	Bq/kg 生
		*		* ~ 0.076	* ~ 0.079	
	すいか	*		*	* ~ 0.015	
		*		* ~ 0.19	* ~ 0.190	
	キャベツ	*		*	*	
		*		* ~ 0.056	* ~ 0.065	
	白菜	*		*	*	
		*		* ~ 0.036	* ~ 0.055	
	レタス <sup>7)</sup>	—		—	—	
	たまねぎ	*		*	*	
		*		* ~ 0.032	* ~ 0.049	
	白ねぎ <sup>8)</sup>	—		—	—	
		*		*	* ~ 0.012	
	かんしょ	*		*	* ~ 0.058	
		*		* ~ 0.13	0.039 ~ 0.241	
大根 <sup>9)</sup>	*	*	*			
	*	* ~ 0.021	* ~ 0.051			
みかん <sup>10)</sup>	*	—	*	* ~ 0.016		
	*	* ~ 0.96	0.0088 ~ 1.14			
茶葉 <sup>11)</sup>	*	—	*	* ~ 0.066		
	*	* ~ 44.6	* ~ 45.5			
原乳 <sup>12)</sup>	*	*	*	*	Bq/kg 生 <sup>131</sup> IはBq/L	
	*	* ~ 0.14	* ~ 0.43	* ~ 0.45		
雨水 ちり	降下物	*	/	*	* ~ 0.12	Bq/m <sup>2</sup>
		*		* ~ 617	* ~ 611	
指標 生物	松葉	*	*	*	* ~ 0.22	Bq/kg 生
		*	*	* ~ 41.1	0.029 ~ 44.3	

注1) 「震災後の変動幅」は、平成23年3月12日以降に採取した試料の最大値と最小値の幅とした。

注2) \*印は、「検出されず」を示す。

注3) 平常の変動幅は、御前崎市桜ヶ池（浜岡上水道水源地）及び新神子（県営榎南水道及び大井川広域水道の混合水）の測定値から定めた。

注4) 上水の<sup>131</sup>Iは令和2年度から測定項目に追加したため、平常の変動幅を設定していない。

注5) 御前崎市新神子の土壌については、平成29年度第3四半期の試料採取時に客上されていることが判ったため、震災後の変動幅を定めるにあたり、当該測定値を除外した。

注6) 変動幅は、御前崎市下朝比奈及び牧之原市地頭方の測定値から定めた。

注7) レタスは令和2年度に測定を計画し、令和3年度から測定を開始するため、過去の測定値が無く、変動幅を設定していない。

注8) 白ねぎは令和2年度から測定を開始したため、平常の変動幅を設定していない。

注9) 平常の変動幅は、御前崎市白浜及び牧之原市堀野新田、並びに御前崎市上ノ原（平成18～21年度）の測定値から定めた。

注10) 変動幅は、御前崎市上ノ原及び牧之原市堀野新田の測定値から定めた。

注11) 平常の変動幅は、御前崎市法ノ沢、新谷及び門屋、牧之原市笠名、並びに、菊川市川上原の測定値から定めた。

注12) 平常の変動幅は、御前崎市名波（平成18～20年度）及び宮木ヶ谷（平成21～22年度）、並びに、掛川市下土方の測定値から定めた。

②  $\gamma$ 線放出核種（海洋試料）（上段「平常の変動幅」、下段「震災後の変動幅」<sup>1)</sup>）

分類	試料名	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	単 位
海底土	海底土 <sup>3)</sup>	* <sup>2)</sup>		*	* ~ 2.7	Bq/kg 乾土
		*		* ~ 1.6	1.3 ~ 3.1	
海底土 <sup>4)</sup>	*	* ~ 0.47		* ~ 1.2		
	*	* ~ 1.4		* ~ 0.071		
海産生物	しらす	*		* ~ 0.21	* ~ 0.21	
	ひらめ	*		* ~ 0.44	0.10 ~ 0.13	
	あじ	*		*	0.11 ~ 0.18	
		*		* ~ 0.21	0.098 ~ 0.39	
	かきご	*		*	0.072 ~ 0.14	
		*		* ~ 0.25	0.084 ~ 0.36	
	さざえ	*		*	*	
		*		* ~ 0.11	* ~ 0.17	
	はまぐり	*		* ~ 0.031	* ~ 0.070	
	かき	*		*	*	
		*	* ~ 0.15	* ~ 0.15		
	いせえび	*	*	0.060 ~ 0.087		
		*	* ~ 0.49	0.059 ~ 0.65		
たこ	*	*	*			
	*	* ~ 0.11	* ~ 0.14			
なまこ	*	*	*			
	*	*	*			
わかめ	*	*	*	*		
	*	*	*	* ~ 0.045		
海水	海水	*		*	* ~ 4.0	mBq/L
		*		* ~ 4.5	* ~ 6.1	

注1) 「震災後の変動幅」は、平成23年3月12日以降に採取した試料の最大値と最小値の幅とした。

注2) \*印は、「検出されず」を示す。

注3) 御前崎港の変動幅である。

注4) 御前崎港以外の採取地点の変動幅である。

③ ストロチウム 90 (上段「平常の変動幅」、下段「震災後の変動幅」<sup>1)</sup>)

分類	試料名	<sup>90</sup> Sr	単位
陸水	上水 <sup>2)</sup>	—	mBq/L
		0.20 ~ 0.71	
土壌	土壌 <sup>2)</sup>	—	Bq/kg 乾土
		検出されず ~ 0.22	
農畜産物	玄米	検出されず	Bq/kg 生
		検出されず	
	キャベツ	検出されず ~ 0.0092	
		検出されず ~ 0.037	
	大根 <sup>3)</sup>	検出されず ~ 0.036	
		検出されず ~ 0.40	
	茶葉	検出されず ~ 0.16	
		検出されず ~ 0.022	
原乳 <sup>4)</sup>	検出されず ~ 0.018		
	検出されず		
海洋生物	しらす	検出されず	
		検出されず	
	かさご	検出されず	
		検出されず	
	さざえ	検出されず	
		検出されず	
	いせえび	検出されず	
		検出されず	
	わかめ	検出されず	
		検出されず	

- 注1) 「震災後の変動幅」は、平成23年3月12日以降に採取した試料の最大値と最小値の幅とした。  
 注2) 上水及び土壌は、令和2年度から測定項目に追加したため、平常の変動幅を設定していない。  
 注3) 平常の変動幅は、御前崎市白浜及び牧之原市堀野新田、並びに御前崎市上ノ原（平成18～21年度）の測定値から定めた。  
 注4) 平常の変動幅は、御前崎市名波（平成18～20年度）及び宮木ヶ谷（平成21～22年度）の測定値から定めた。

④ トリチウム (上段「平常の変動幅」、下段「震災後の変動幅」<sup>1)</sup>)

分類	試料名	<sup>3</sup> H	単位
大気	捕集水中水分	検出されず ～ 2.0	Bq/L
		検出されず ～ 1.4	
	大気中水分	検出されず ～ 0.017	Bq/m <sup>3</sup>
		検出されず ～ 0.019	
陸水	上水 <sup>2)</sup>	検出されず ～ 0.91	Bq/L
		検出されず ～ 0.82	
海水	海水 <sup>3)</sup>	検出されず ～ 0.88	
		検出されず ～ 0.81	

注1) 「震災後の変動幅」は、平成23年3月12日以降に採取した試料の最大値と最小値の幅とした。

注2) 平常の変動幅は、御前崎市桜ヶ池（浜岡上水道）の測定値から定めた。

注3) 平常の変動幅は、浅根漁場、1,2号機放水口付近、取水口付近、3号機及び4号機放水口付近、並びに5号機放水口付近の測定値から定めた。

⑤ プルトニウム (上段「平常の変動幅」、下段「震災後の変動幅」<sup>1)</sup>)

分類	試料名	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	単位
土壌	土壌 <sup>2)</sup>	—	—	Bq/kg 乾土
		検出されず	検出されず	

注1) 「震災後の変動幅」は、平成23年3月12日以降に採取した試料の最大値と最小値の幅とした。

注2) 土壌のプルトニウム分析は、令和2年度から測定項目に追加したため、平常の変動幅を設定していない。

3 排水の全計数率

試料名	平常の変動幅	単位
1・2号機放水口モニタ	5.4 ～ 32	cps
3号機放水口モニタ	6.2 ～ 16	
4号機放水口モニタ	7.0 ～ 10	
5号機放水口モニタ	4.8 ～ 17	